

## Product Data

# 建築用 1 成分脱アルコール型シリコーンシーリング材 トスシール 380

JSIA-007007  
F☆☆☆☆

トスシール380は、1成分脱アルコール型の建築用シリコーンシーリング材です。ポリカーボネートには溶剤クラックを発生しにくく、プライマーなしでよく接着します。また金属に対する腐食性がなく、においがほとんどないなどの特長があります。

硬化後は一般のシリコーンゴムと同様に耐候性、耐久性に優れておりますので、ポリカーボネートや、銅など腐食されやすい金属の接着シールに最適です。

また、トスシール380は、建築用シーリング材としてJIS A 5758 のタイプG、クラス25LMに適合し、耐久性区分は9030Gです。

JIS適合品(JIS A 5758「G-25LM-9030G (SR-1)」)

### 特 長

- 1成分形で施工が容易です。
- ポリカーボネートにはプライマーなしで接着します。
- ポリカーボネートに対して、溶剤クラックをほとんど起こしません。
- 金属に対する腐食がありません。
- 脱アルコール型で刺激臭がほとんどありません。
- 接着性に優れ各種部材に対して良好な接着性を示します。
- 耐候性、耐久性に優れています。

### 用 途

- ポリカーボネートの目地シール
- 銅など腐食しやすい金属の目地シール
- サッシ工事
- 冷凍庫、コンテナなどの目地シール

### 特性例

JIS A 5758に基づく性能試験結果

項 目		特性値
タイプ		G
クラス		25 L M
スランプ mm	縦	0
	横	0
弾性復元性		90 %

引張特性 (100%引張応力) N/mm <sup>2</sup>	23°C	0.4
	-20°C	0.5
定伸長下での接着性		破壊なし
圧縮加熱・引張冷却後の接着性		破壊なし
人工光暴露後の接着性		破壊なし
水浸せき後の定伸長下での接着性		破壊なし
圧縮応力	N/mm <sup>2</sup>	0.3
体積変化(体積損失)	%	4.6
耐久性		9030Gに合格

(注) 接着条件：被着体…ガラス プライマー…トスプライムD

#### 硬化前の特性

(JIS A 1439)

項 目		特性値
外観		ペースト状
比重 (23°C)		1.33
タックフリー (23°C)	min	15
押し出し性 (5°C)	s	6
プライマー使用の可否		要*

\*：ポリカーボネートおよびアクリル樹脂には不要

#### 硬化後の特性

(JIS A 1439)

項 目		特性値
被着体		アルミ
50%引張応力 N/mm <sup>2</sup> {kgf/cm <sup>2</sup> }	養生後	0.25 {2.5}
	加熱後(90°C, 14日)	0.23 {2.3}
	水浸せき後(23°C, 7日)	0.24 {2.4}
最大引張応力 N/mm <sup>2</sup> {kgf/cm <sup>2</sup> }	養生後	1.03 {10.5}
	加熱後(90°C, 14日)	1.05 {10.7}
	水浸せき後(23°C, 7日)	1.06 {10.8}
最大荷重時の伸び %	養生後	460
	加熱後(90°C, 14日)	410
	水浸せき後(23°C, 7日)	430
破壊時の伸び %	養生後	460
	加熱後(90°C, 14日)	410
	水浸せき後(23°C, 7日)	430
凝集破壊率 %	養生後	100
	加熱後(90°C, 14日)	100
	水浸せき後(23°C, 7日)	100

(注) プライマー：トスプライムDを使用

## プライマーの被着体別選択表

被着体		プライマー
モルタル・石材	モルタル*1	トスプライムC/トスプライムD
	A L C	トスプライムC/トスプライムD
	大理石*2	トスプライムC
	みかげ石	トスプライムC/トスプライムD
	スレート板	トスプライムC/トスプライムD
ガラス 陶器	ガラス	トスプライムD
	熱線反射ガラス	トスプライムD
	高性能熱線反射ガラス	トスプライムD
	タイル	トスプライムD
金属	アルミニウム	トスプライムD
	2次電解着色アルミニウム*3	トスプライムD
	銅	トスプライムD
	黄銅	トスプライムD
	ブリキ	トスプライムD
	トタン	トスプライムD
	軟鋼	トスプライムD
	ステンレス SUS 304	(トスプライムD)
塗料・塗装 金属	焼付アクリル系 (デュラクロン)	トスプライムD
	常乾アクリルウレタン系 (アクレタン)	トスプライムD
	常乾ウレタン系 (Vトップ)	トスプライムD
	焼付ウレタン系 (Vクロマ)	トスプライムD
	エポキシ系	トスプライムD
	フッ素塗料 (デュフロン)	トスプライムD
	フッ素塗料 (ニューガーマット)	トスプライムD
	塩ビ鋼板	トスプライムD
	アクリル電着塗装	無処理
プラスチック	FRP	トスプライムD
	硬質塩ビ樹脂	トスプライムD
	ポリカーボネート	無処理*4
	アクリル樹脂*5	無処理*4
	エポキシ樹脂	トスプライムD
	メラミン樹脂	トスプライムD
	フェノール樹脂	トスプライムD

	ナイロン	トスプライムD
	ABS樹脂	トスプライムD
シーリング材	ポリサルファイド	トスプライムD
	トスシール361	無処理
	トスシール371	無処理
	トスシール381	無処理
ゴム	CR	(トスプライムE)
	NBR	(トスプライムE)
	SBR	(トスプライムE)
	EPR	(トスプライムE)
木材		(トスプライムD)

注) \*1: モルタルのはく離剤の種類により接着性が異なることがあり、確認試験が必要です。

\*2: 大理石には、プライマー無処理では使用しないでください。染み出し汚染が発生することがあります。

\*3: 封孔処理などにより接着性が異なることが予想されますので、必ず確認試験を行ってください。

\*4: 下地の清掃にはノルマルヘキサンを使用してください。

\*5: 事前にソルベントクラックの有無確認および接着性確認試験が必要です。

1) /で示したものは、共に効果がありますが一般には左側の製品を推選します。

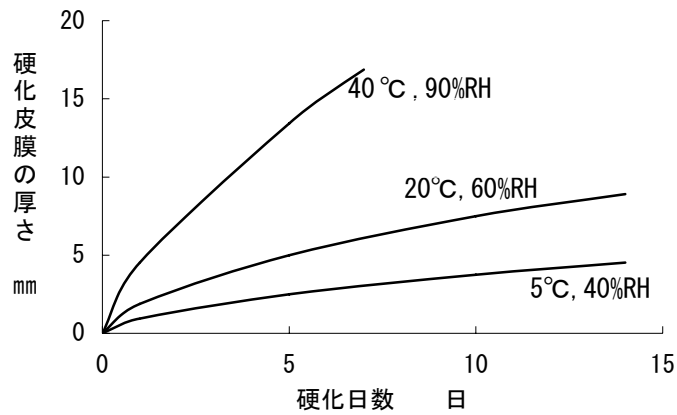
2) ( )内は、接着性能が不十分ですが現時点で最良のものです。

なお、異種被着体の組み合わせで共通のプライマーがない場合(上表で)、必ずプライマーを塗り分けてください。

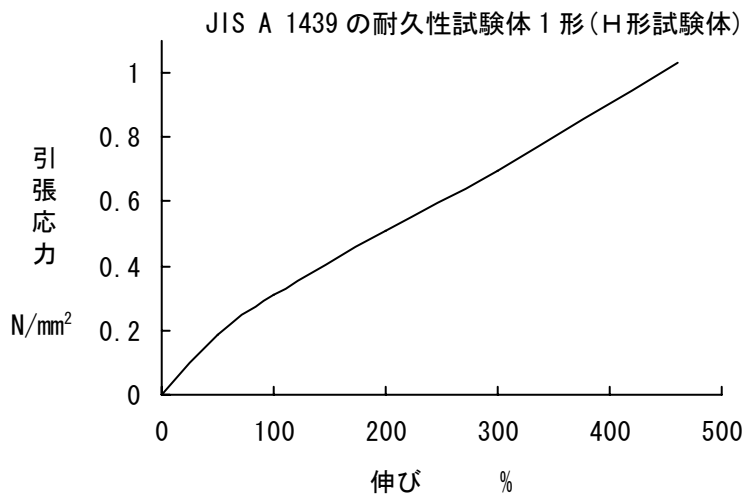
プライマーの選択には、十分な注意を払ってください。安全を期するために、そのつど接着性の確認試験を行ってください。

上記以外の被着体については、弊社にお問い合わせください。

## 硬化性



## 応力-ひずみ曲線



## 設計伸縮率、設計せん断変形率

伸縮 %	M <sub>1</sub>	15 (10)
	M <sub>2</sub>	20 (15)
せん断 %	M <sub>1</sub>	20 (20)
	M <sub>2</sub>	40 (30)

(注) M<sub>1</sub>: 温度による伸縮を考慮する場合  
M<sub>2</sub>: 風、地震による伸縮を考慮する場合  
( )内はグレイジングの場合を示す。

## ポリカーボネートへの接着性 (JIS A 1439による試験の一例)

商品名	メーカー	最大引張応力 N/mm <sup>2</sup> {kgf/cm <sup>2</sup> }	伸び %	破壊状態 CF%
レキサン	旭硝子(株)	1.00 {10.2}	430	100
ユーピロン	三菱エンジニアリングプラスチックス(株)	1.04 {10.6}	440	100
パンライト	帝人化成(株)	1.03 {10.5}	440	100
サンロイド	筒中プラスチック工業(株)	0.96 {9.8}	410	100

注) プライマー無処理、水浸せき後(23°C、7日)

## 使用方法

- 施工部の汚れの清掃は、ポリカーボネート、アクリル樹脂の場合は、ノルマルヘキサンを使用してください。溶剤によってはソルベントクラックを起こします。他の施工部の場合はアルコール、アセトンなど適当な溶剤を使用してください。なお、清掃後はよく乾燥させてください。
- ぬれた状態での施工は避けてください。はく離の原因となります。
- ポリカーボネート、アクリル樹脂、アクリル系電着塗装以外は必ずプライマーを使用してください。特殊な部材についてはご相談ください。
- 施工充てん箇所に合わせてノズルを切断し、目地底部まで入るように押しつけて充てんします。打ち継ぎの場合は、すでに充てんしてあるシーリング材の部分に若干重複させるようにします。
- 十分に充てんが終わりましたらへらで押さえつけ、表面の仕上げを行います。
- 施工中、周辺の汚れを防止し、仕上がりをきれいにするため、マスキングテープの使用をおすすめします。
- シーリング材は全量使い切るようにしてください。使い残りが出た場合は、湿気を完全に遮断して保存してください。

## 使用上の注意

- 未硬化のものは微臭があります。目や口に入れられないよう、また皮膚に長く付着したままにしないよう、ご注意ください。
- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 換気のよい所で使用してください。
- 目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。
- 一部の合成ゴム(EPT、クロロプレンなど)と接触するとシーリング材が変色することがありますので、ご注意ください。
- 脱オキシム型シーリング材と脱アルコール型シーリング材が未硬化の状態で共存すると、揮発成分によって共に変色することがありますので、必ず脱オキシム型を先打ちし、それが硬化してから脱アルコール型をお使いください(脱アルコール型を先打ちした場合、かなり硬

- 硬化が進んでも、後打ちした脱オキシム型が変色することがあります）。
- 上水道関連施設（配水池、浄水場など）の目地シールについては、関連する規格等がないため、安全性、性能等について一切保証できませんので、本製品の使用は避けてください。
  - 外壁目地などに使用すると、目地周辺が汚れることがありますのでご注意ください。
  - 塗料はのらないので注意してください。

## 保 管

- 未開封のまま、直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
- 有効期間は、未開封・常温(5~25℃)保管で、製造後12ヵ月です。有効期間を過ぎると経時変化により、硬化しなくなる傾向があります。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

## 消防法

- 危険物非該当。指定可燃物の可燃性固体類に該当するため、3t以上保管する場合、届出が必要です。

## 荷姿・梱包および色

荷姿	梱包単位	色	カラーサフィックス
カートリッジ	333ml 10本×5箱/1ケース	ピュアホワイト	-PW
		ホワイト	-W
		グレイ	-G
		ダークブラウン	-A5
		ブラック	-B

発行：1996年6月/改訂①2011年6月

- 
- ・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前に試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
  - ・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
  - ・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
  - ・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
  - ・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。
  - ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。
- 

**MOMENTIVE™**

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター TEL. 0276-20-6182, 0120-975-400 FAX. 0276-31-6259  
 東京本社(営業) TEL. 03-5544-3111(代) FAX. 03-5544-3122  
 大阪支店 TEL. 06-6251-6272(代) FAX. 06-252-8255  
 名古屋支店 TEL. 052-962-5731(代) FAX. 052-962-5750  
 九州営業所 TEL. 092-741-0840(代) FAX. 092-741-0841